

科目名	ビジネス基礎							年度	2024
英語科目名	Basic business							学期	後期
学科・学年	A I システム科 1 年次	必／選	必	時間数	30	単位数	2	種別※	講義
担当教員	伊藤 希慧		教員の実務経験		有	実務経験の職種		システムエンジニア	
【科目の目的】 システム戦略や経営戦略、マネジメント手法などの基礎について学ぶ。									
【科目の概要】 プロジェクトを成功させるためのプロジェクトマネジメントに関する手法や、企業活動の核となるお金の流れなどを学習する。また、開発した情報システムを適正に運用・管理していくためのルール設定や、関連法規・経営科学も学習し、各種検定試験で必要になる基礎的知識を修得する。授業内容の理解度を確認するため、小テストを授業時間内に実施するものとする。									
【到達目標】 企業ではさまざまな戦略が立案され、それを実現するために多種多様な情報システムが利用されている。これから情報処理技術者として社会人になるにあたり、授業で学んだ知識を元に企業経営の考え方、プロジェクトマネジメントの手法などを理解する。また、情報処理業界の人材を育成するための指標として実施されている情報処理技術者試験（国家試験）の各種試験区分における基礎的知識の修得をすることによって、試験の合格も目指すものとする。									
【授業の注意点】 この授業では、授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める）。ただし、授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。									
評価基準＝ループリック									
ループリック 評価	レベル17 優れている	レベル 4 よい	レベル 3 ふつう	レベル2 あと少し	レベル 1 要努力				
到達目標 A 企業戦略の理解	・企業戦略の幅広い概念を理解し、具体的な事例を挙げて説明できる。 ・戦略の展開における課題やリスク、成功要因について深く認識している。	・企業戦略の概念を深く理解しており、複雑な側面にも触れられる。 ・戦略が企業の成長や市場への適応に与える影響について説明ができる。	・企業戦略の主要な概念を理解している。 ・戦略の意義や競争力の向上との関係について説明ができる。	・企業戦略の基本的な概念をある程度理解している。 ・戦略の目的や方針について簡単な説明ができる。	・企業戦略の基本的な概念をほとんど理解していない。 ・戦略の重要性や役割について理解が乏しい。				
到達目標 B プロジェクトマネジメントの習得	プロジェクトマネジメントの幅広い概念を理解し、具体的な事例を挙げて説明できる。	・プロジェクトマネジメントの概念を深く理解しており、一部の複雑な側面に触れられる。 ・プロジェクトのスケジュール作成やリーダーシップの重要性について説明ができる。	・プロジェクトマネジメントの主要な概念を理解している。 ・プロジェクト計画の作成、進捗管理、リスク評価に関する基本的な理解がある。	・プロジェクトマネジメントの基本的な概念をある程度理解している。 ・プロジェクトのスコープや目標について簡単な説明ができる。	・プロジェクトマネジメントの基本的な概念を理解していない。 ・プロジェクトの計画、実行、評価に関する理解が不十分である。				
到達目標 C 情報システム運用と管理の実践	情報システムの運用と管理の幅広い概念を理解し、具体的な事例を挙げて説明できる。	情報システムの運用と管理に関する実践的な知識を持っており、一部の複雑な側面に触れられる。	・情報システムの主要な運用と管理の手法を理解している。 ・セキュリティ対策やデータの保護に関する基本的な理解がある。	・情報システムの基本的な運用と管理の概念をある程度理解している。 ・システムのバックアップやアップデートの必要性について簡単な説明ができる。	・情報システムの基本的な運用と管理の概念を理解していない。 ・システムの障害対応や保守作業に関する理解が不十分である。				
到達目標 D 関連法規と経営科学の知識習得	関連法規や経営科学の幅広い概念を深く理解し、複雑な法的問題やビジネス戦略について論理的に分析できる。	・関連法規や経営科学の実践的な知識を持ち、複雑な法的規制や経済理論について説明できる。 ・リスク管理や法的コンプライアンスの重要性について認識している。	・関連法規や経営科学の主要な概念を理解しており、基本的な法律やビジネス原則について説明できる。 ・経済指標やビジネス戦略の基本的な考え方について理解がある。	・関連法規や経営科学の基本的な概念をある程度理解している。 ・一部の法律やビジネスモデルの用語や目的を説明できる。	・関連法規や経営科学の基本的な概念を理解していない。 ・重要な法律や経済原則についてほとんど知識がない。				
到達目標 E 情報処理技術者試験の基礎的知識の習得	・情報処理技術者試験の全体像を把握し、幅広いトピックについて深い理解がある。 ・試験における高度な問題解決や技術の適用能力を持ち、試験合格のための準備ができています。	・情報処理技術者試験の広範なトピックについて実践的な知識を持ち、複雑な問題についても対応できる。 ・試験の詳細な出題内容や各トピックの関連性を理解している。	・情報処理技術者試験の主要なトピックや出題形式を理解しており、基本的な技術について説明できる。 ・試験の合格要件や出題傾向について認識がある。	・情報処理技術者試験の基本的な内容や範囲をある程度理解している。 ・試験の出題範囲や対象技術について基本的な知識を持っている。	・情報処理技術者試験の基本的な内容や範囲を理解していない。 ・試験の出題形式や重要なトピックについて全く知識がない。				
【教科書】 IT戦略とマネジメント（インフォテック・サーブ）／授業内配布プリントなど									
【参考資料】 無し									
【成績の評価方法・評価基準】 以下の事項を総合的に評価する。・課題の提出状況、課題から判断する授業理解度、授業出席率、授業への参加態度									
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。									

科目名		ビジネス基礎			年度	2024	
英語表記		Basic business			学期	後期	
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容		到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	企業の基本概念と組織管理	企業活動の目的、組織体系、経営管理を理解する	1	企業活動の基本概念と目的	企業がなぜ存在し、どのような目的を持っているのかを理解し、その役割について考えることができる	3	
			2	組織体系と役割分担	組織内の階層や役割分担、部門間の連携について理解し、組織全体の機能と協力の重要性を認識する		
			3	経営管理と戦略	経営の基本機能や競争戦略の要素を理解し、企業の成長や持続可能性に関する戦略的な視点を持つことができる。		
2	財務会計と管理会計の基礎理解	財務会計、管理会計を理解する	1	財務会計の基本概念と原則	財務会計と管理会計の違いを理解し、企業の財務情報を適切に評価できるようになる。	3	
			2	財務諸表の作成と解析	財務諸表の基本的な内容とその解析方法を理解し、企業の健全性や収益性を判断できるようになる。		
			3	管理会計の役割と分析ツール	管理会計の目的と役割を理解し、予算策定やコスト分析などを通じて経営判断に貢献できるようにする。		
3	応用数学、OR、IE分析手法の基礎理解とビジネスへの応用	応用数学、OR、IE分析手法を理解する	1	応用数学の基本概念と数理モデル	応用数学の基本概念や数理モデルについて理解し、実際のビジネスシナリオに応用できる。	3	
			2	オペレーションズリサーチ（OR）の基礎とモデリング	オペレーションズリサーチの基礎的な手法やモデリングについて理解し、問題解決に活用できる。		
			3	インダストリアルエンジニアリング（IE）の分析手法と最適化	インダストリアルエンジニアリングの分析手法を学び、プロセス改善や最適化に取り組む能力を身につける。		
4	品質管理と業務最適化のためのQC手法と業務分析	QC手法、業務分析を理解する	1	QC手法の基本理解	QC手法の種類や基本概念を理解し、品質向上へのアプローチを把握する。	3	
			2	業務分析の方法と手法	業務分析の手法やツールを学び、業務プロセスの最適化や問題解決に応用できる能力を身につける。		
			3	ビジネスへのQC手法と業務分析の適用	QC手法と業務分析を組み合わせて実際のビジネス状況に適用し、効果的な改善策を提案できるようにする。		
5	ビジネスにおける法的・規制的な知識の理解と実践	知的財産権、セキュリティ関連法規、労働関連・取引関連法規を理解する	1	知的財産権の基本概念と種類	知的財産権に関する基本的な概念と異なる種類を理解し、ビジネスへの適用方法を認識する。	3	
			2	セキュリティ関連法規とデータ保護	セキュリティ関連法規とデータ保護に関する基本的な法律やルールを理解し、ビジネスのセキュリティ確保に対する意識を高める。		
			3	労働関連・取引関連法規の概要と重要ポイント	労働関連・取引関連法規の重要なポイントや基本的な法律の枠組みを把握し、労働環境やビジネス取引における法的リスクを認識する。		
6	ビジネスにおけるコンプライアンスと標準化の理解	コンプライアンス、標準化と認証制度を理解する	1	コンプライアンスの概念と重要性	コンプライアンスの意義や法的要件を理解し、ビジネス活動における遵守の重要性を認識する。	3	
			2	標準化と認証制度の種類と役割	標準化と認証制度の種類や利点を把握し、業界標準を尊重する意識を養う。		
			3	ビジネスにおけるコンプライアンス遵守と標準化の実践	実際のビジネス状況においてコンプライアンスと標準化を適切に考慮し、遵守するための行動計画を立てる能力を身につける。		
7	ビジネス戦略と経営管理の基礎	経営戦略手法、マーケティング、ビジネス戦略と目標・評価、経営管理システムを理解する	1	経営戦略手法の概要と種類の理解	経営戦略の基本的な手法や概念を説明できる。	3	
			2	マーケティングの基本原則と戦略の学習	マーケティングの基本的な原則と具体的な戦略について理解し、適切な例を挙げられる。		
			3	ビジネス戦略の策定と目標・評価の方法の理解	ビジネス戦略の要素、目標の設定方法、評価基準について基本的な理解を持ち、実際の事例に適用できる。		
8	イノベーションと技術戦略マネジメント	イノベーション、技術開発戦略の立案、技術戦略マネジメント手法を理解する	1	イノベーションの概念と重要性	イノベーションの意義を理解し、ビジネスにおける重要性を説明できる。	3	
			2	技術開発戦略の要素とプロセス	技術開発戦略の立案プロセスを把握し、ビジネス目標に合わせた戦略を考える能力を身につける。		
			3	技術戦略マネジメント手法の種類と実践例	様々な技術戦略マネジメント手法を理解し、実際の事例を通じて適切な手法を選択できるようにする。		
9	基本的なプロジェクトマネジメントの理解	プロジェクトマネジメントの目的と考え方を理解できる	1	プロジェクトマネジメントの基本概念と重要性	プロジェクトマネジメントの重要性と目的を理解する。	3	
			2	プロジェクトの計画とスケジュールの作成方法	プロジェクトの計画やスケジュールの作成方法を学び、実際のプロジェクトに適用できるようにする。		
			3	プロジェクトの実行と監視、進捗管理の手法	プロジェクトの実行と監視、進捗管理の手法を習得し、問題解決や効果的なプロジェクト運営が可能となる。		
10	プロジェクトマネジメントの基本理解とスキルの習得	プロジェクト統合マネジメント、スコープマネジメント、タイムマネジメントを理解できる	1	プロジェクト統合マネジメントの基本概念と重要性	プロジェクト統合マネジメントの重要性を理解し、プロジェクトの全体像を捉える能力を養う。	3	
			2	スコープマネジメントの要素とプロセス	スコープマネジメントの基本的なプロセスとステップを理解し、プロジェクトのスコープを明確に管理できるようにする。		
			3	タイムマネジメントの計画と実行	タイムマネジメントの基本的な手法とツールを学び、プロジェクトスケジュールを効果的に計画し、進行管理できるようにする。		
11	プロジェクトマネジメントの基本理解と実践	プロジェクト統合マネジメント、スコープマネジメント、タイムマネジメントを理解できる	1	プロジェクト統合マネジメントの概要と重要性の理解	プロジェクト統合マネジメントの重要性とプロセスの関連性を説明できる。	3	
			2	スコープマネジメントのプロセスとプロジェクトの範囲定義	スコープマネジメントの基本的なプロセスを理解し、プロジェクトの目標と範囲を適切に定義できる。		
			3	タイムマネジメントのプロセスとスケジュールの作成方法	タイムマネジメントのプロセスを理解し、プロジェクトのスケジュールを作成し、適切に管理できる。		
12	サービスマネジメントの基本理解と実践	サービスマネジメントの目的と考え方を理解できる	1	サービスマネジメントの概要	サービスマネジメントの重要性と特徴を理解する。	3	
			2	サービス品質と顧客満足	サービス品質の要素と顧客満足の関係を認識し、顧客志向の視点を持つ。		
			3	サービスデザインと改善	サービスデザインと改善の基本的なプロセスを理解し、効果的なサービス提供に向けたアプローチを考える能力を身につける。		
13	サービスマネジメントシステムとITILの理解と実践	サービスマネジメントシステムの確立及び改善、ITILを理解できる	1	サービスマネジメントシステムの基本	サービスマネジメントシステムの基本的な概念と要素を理解し、サービスプロセスの設計とフレームワークの構築に関する基礎知識を獲得する。	3	
			2	ITILの概要と目的	ITILの重要性と目的を認識し、ITサービス管理のプロセスとガイドラインについて理解する。		
			3	サービスマネジメントの改善と効果測定	サービスマネジメントの改善と効果測定のプロセスを学び、サービス品質の向上と効果的なサービス提供のためのスキルを養う。		
14	サービスマネジメントプロセスの理解と適用	サービスマネジメントプロセスを理解できる	1	サービスマネジメントの基本概念	サービスマネジメントの基本概念を理解し、サービスの特性とマネジメントの重要性を把握する。	3	
			2	主要なサービスマネジメントプロセス	主要なサービスマネジメントプロセスの目的と内容を理解し、それらのプロセスがサービス提供にどのように関わるかを学ぶ。		
			3	サービスマネジメントの実践と課題	サービスマネジメントの実践における課題や改善の方法を考え、実際のビジネスシーンでプロセスを適用し改善できるスキルを養う。		
15	システム監査とITガバナンスの理解	システム監査の目的と考え方、ITガバナンスを理解できる	1	システム監査の基本概念	システム監査の目的と重要性を理解し、監査プロセスと手法について基本的な知識を得る。	3	
			2	ITガバナンスの概要	ITガバナンスの役割と原則、さらにフレームワークやベストプラクティスを学び、組織内での適切なITガバナンスの実現方法を理解する。		
			3	システム監査とITガバナンスの実践と課題	システム監査とITガバナンスの実践における課題や改善の方法について考え、組織のIT環境において監査やガバナンスを効果的に導入・運用できるスキルを養う。		

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等